

第17回生協ふれあいの森植樹祭「仙人平」開催報告

1. 日時 2017年6月11日(日)：10:20～13:00
2. 場所 十和田市仙人平
3. 参加者 185名(含む子ども19名、弘前大学の学生27名)
 コープあおもり(13) 青森保健生協(12) 県民生協(102) 大学生協(31) *うち子ども19名
 スタッフ27名：大学生協(4)、コープあおもり(6)、県民生協(8)、県生協連(3)、森林管理署(6)
4. 当日プログラム 司会：鎌田敦子 県生協連

10:15～10:30	開会挨拶：青森県生協連 三八上北森林管理署 森林管理署より植樹方法及び注意事項の説明	小池 伸二 専務理事 小林 辰男 署長	
10:30～10:50	植樹	10:50～11:20	移動
11:20～13:00	昼食・休憩・自由行動・自主解散		



- ・6月11日(日)、十和田市仙人平において第17回「生協ふれあいの森」植樹祭を開催しました。生協組合員とその家族や森林管理署の皆さん、スタッフを合わせて185名(昨年度130名)うちお子さんが19名、弘前大学の学生27名が参加し、ブナの苗木250本を植えました。
- ・県生協連 小池専務理事の開会挨拶に続き三八上北森林管理署 小林辰男署長様にご挨拶をいただいた後、職員さんから植樹の仕方や注意事項の説明がありました。その後、唐クワと苗を手で植樹作業に取り掛かりました。家族や4・5人のグループで力を合わせてあっという間に250本を植え切りました。17年前に植えたブナは、3mほどの高さに成長していました。
- ・植樹後、自然の中で県産牛を使用した恒例のバーベキューで昼食を楽しみ、草原で駆け回ったり、近隣で山菜採りを楽しんだり、大自然を満喫して解散しました。

- *はじめて植樹祭に参加し、楽しかったです。自然が好きなので、森の中でブナの苗を植えられて、成長するのが楽しみです。このようなイベントがあったら是非参加したいです。
- *天気も良く大勢の皆さんと一緒に植樹できてすごく感動しました。焼肉もおいしかったです。広い場所で子どもたちものんびり過ごして時間がゆっくり流れて良かったです。
- *久しぶりに植樹できた。協力できて楽しかった。腐葉土を踏むのが楽しかった。
- *学生さんに環境について考える機会になっているので、今後も継続していきたいと思います。



開会式で挨拶する青森県生協連小池専務理事



植え方の指導をされる森林管理署職員の方



植え方を真剣に学ぶ参加者



唐クワで土の掘り起し



森林管理署の方々がつけて下さった目印の場所に植樹



家族の共同作業



185人分のバーベキューは4台の大型コンロで準備



参加者みんな、青空の下のブルーシートの上で、おいしい昼食



今回植樹したブナは250本。この仙人平一帯に17年かけて1,842人で植樹したブナは3,450本になりました。17年前のブナは、3mほどに成長しています。